

# ●小山用水土地改良区



## 【小山用水土地改良区】

設立： 大正7（1918）年12月19日  
面積： 949ha                      組合員： 1,913名  
理事： 17名                          監事： 3名  
総代数： 87名                      職員： 6名  
揚水機場： 91か所

◎協議会は改良区に事務委託し、事務負担の軽減を図ると共に改良区と連携して持続可能な**維持管理**体制を構築。

◎改良区は「農業用水の確保・農業水利施設の整備・**維持管理**」「農地の整備」「農村環境の保全と多面的機能の発揮」更には「地域活性化」等を担う重要な組織であり、農地及び土地改良施設は防災減災の役割も担う。

# ● 実践のプロセス

## 事務局が動く、知恵を絞る

事務局が地域を歩き、企業との交流を進め地域への橋渡し役になる。

- ◎ 訪問先の企業選定
- ◎ 会社代表(社長)へ直接交渉



- ◎ 企業参画のメリット
- ◎ 改良区の概要説明
- ◎ 多面的機能支払制度の説明

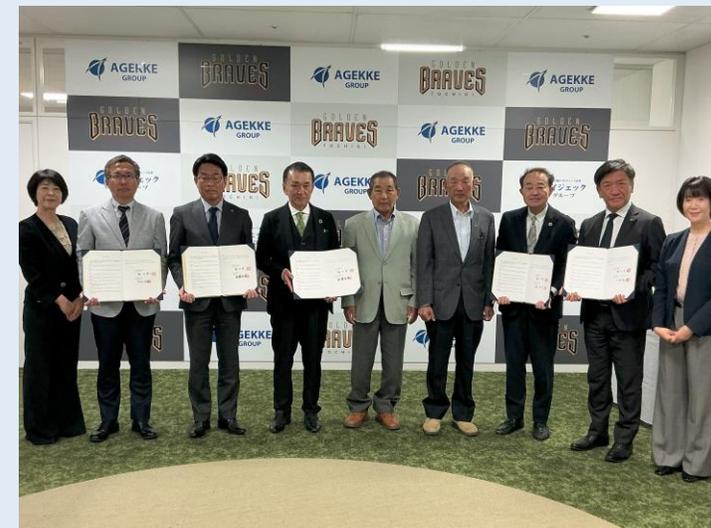


- ◎ 令和7年5月8日(木)  
4社と改良区が締結

- ・ 栃木ゴールデンプレーブス  
(株式会社栃木県民球団)
- ・ 銅市金属工業 株式会社
- ・ 株式会社 齊藤組
- ・ 株式会社 坪野谷紙業

### <締結内容>

- ・ 農村や農業生産基盤の環境保全活動を協働で行うこと。
- ・ 農地及び水路等の維持管理活動への参加。



### 新聞掲載

R7.5.8 読売新聞

R7.5.9 下野、読売、日本農業新聞

※上記以外にも、8/26、10/2と継続的に掲載されている。

